

モルフォ AI ソリューションズの「FROG AI-OCR」が ユニバーサル・ビジネス・テクノロジーのブックスキャナーのオプションに採用 ～ スキャンからテキストデータ化までをワンストップで提供 ～

モルフォグループにおいてAIの事業化を担う、株式会社モルフォAIソリューションズ（所在地：東京都千代田区、代表取締役：神田武、以下 モルフォ AIS）は、ユニバーサル・ビジネス・テクノロジー株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役：加藤一男、以下 UBTC）が提供するブックスキャナーの利用者向けオプションサービスに、近代書籍対応の AI-OCRソフトウェア「FROG AI-OCR」が採用されたことをお知らせします。



モルフォAISは、2022年 7月1日より大学図書館・地方図書館・自治体様からのデジタル田園都市構想を背景としたデジタルアーカイブ事業や読書バリアフリー法対応のニーズを受け、市販ソフトとして「FROG AI-OCR」を提供してきました。

UBTCは、大学、図書館、官公庁に向けた非破壊対応ブックスキャナーなどの提供に強みを持っており、書籍の電子化やマイクロフィルムでのアーカイビングを初めとする、海外のユニークな IT機器を国内に提供するとともに、幅広い分野におけるサービスを展開しています。

今回は両社の強みを生かし、ブックスキャナー利用者に対して、スキャン後に「FROG AI-OCR」を利用できるオプションサービスを開始しました。これにより、書籍などをスキャンして電子画像化するだけでなく、AI-OCR機能ですべての文書をテキストデータ化、透明テキスト付 PDF 化、旧字旧仮名文字の変換、検索性の向上などが実現しました。

スキャンからテキストデータ化までをワンストップで対応可能となるため、利用者の業務効率化に貢献します。

ブックスキャナーでPDF化し、
オプションシステム「FROG AI-OCR」にアップロードするだけ



【OCR 処理サンプル】

近代文学に多い旧字旧仮名文字の読み取りは、従来の OCR では対応が難しく、テキストデータ化することが困難でした。大学図書館や地方図書館では、そのような古い書籍の読み取りも数多く対応する必要があり、「FROG AI-OCR」では読み違いを起さずに処理することが可能です。



【UBTC のブックスキャナーについて】

ブックスキャナー「Bookeye 5 V2 Archive」は 120°/180°のブッククレイドルと標準装備の V ガラスにより原稿の平面性を高めるとともに、紙質の劣化した古書や戦前の貴重書等の本の開閉に負担の少ないスキャンを実現しています。また、オプションでフラットガラスも用意されていますので、様々な種類の原稿にも対応可能でユニバーサルスキャン環境を提供します。



【Bookeye 5 V2 Archive のポイント】

- 高解像度 CCD イメージセンサーを搭載
- 最高 600dpi のスキャン解像度
- スキャン領域 460 x 620mm (A2 + 14%)
- 120°/180°段差解消ブッククレイドル、V ガラスを装備
- 21 インチのタッチ式レビューモニター
- 高速スキャン A2 + サイズで最速約 0.9 秒
- LED ランプによりグレア、紫外線/赤外線を除去
- Batch Scan Wizard 付属

○製品の仕様・内容および外観は予告なく変更されることがございますので、予めご了承ください。○会社名・製品名は各社の商標もしくは登録商標です。○このパンフレットの記載内容は、2024年10月現在のものです。

■ 輸入・発売元



ユニバーサル・ビジネス・テクノロジー株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-6-5 丸の内北口ビル 12F
TEL 03-3287-1170 FAX 03-3287-1171
URL: www.ubtc.jp sales@ubtc.jp

■ お問い合わせ